

報告書抄録

ふりがな	にしかどいせき							
書名	西鹿渡遺跡							
副書名	「M Stage 三本柳」宅地造成に伴う緊急発掘調査報告書							
編集者名	菊地 幸裕・今松 佑太							
編集機関	盛岡市遺跡の学び館							
所在地	〒 020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋 13-1 電話 019-635-6600							
発行機関	廣瀬 忠夫・盛岡市教育委員会							
発行年月日	2018年3月25日							
ふりがな 所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
にしかどいせき 西鹿渡遺跡 (第32次)	いわてけんもりおかしきんぼん 岩手県盛岡市三本 やなぎ ちわり 柳2地割 33-2	03201	LE27-1046	39° 39' 52"	141° 09' 47"	20170515 ～ 0728	1,624	宅地造成
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
西鹿渡遺跡 (第32次)	集落跡	奈良時代 平安時代	竪穴建物跡 6 棟 竪穴建物跡 2 棟		土師器・須恵器・あか やき土器 コンテナ 6 箱			
要約	本遺跡は、これまでの調査で、奈良・平安時代の竪穴建物跡が 40 棟以上確認されている集落遺跡である。本調査においても同時期の竪穴建物跡が 8 棟検出された。南カマドを有する中・小型規模の住居を主体とし、当地域における該期の様相を解明する資料の一つとなった。							